

福岡市共働事業提案制度 令和2年度実施事業 最終評価

事業名 評価項	No1	
	早良南部地域における交流人口の拡大による地域活性化事業	
共働のプロセス		A
事業の成果	目的・目標の達成度	B
	市民への効果	B
	共働の相乗効果	A
最終評価		A
講評		<p>本事業を通して、早良南部地域に関心を持つ多様な関係者と繋がり、様々な地域活性化のメニューを生み出しており、地域、事業者、NPO、行政の4者による市民参加型の共働事業として高く評価できます。</p> <p>また、特に令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、柔軟に企画を変更し、今後繋がる活動になっています。</p> <p>早良南部地域の活性化に向けて、隣接する自治体との連携も含め、本事業で構築したネットワークを、今後さらに発展させていかれることを期待します。</p>
令和3年度の状況		NPO等が主体的に実施

○採点の基準

- | |
|---|
| <p>A: 共働の取組、事業の成果が優れている</p> <p>B: 共働の取組、事業の成果がやや優れている</p> <p>C: 共働の取組、事業の成果ともにどちらでもない</p> <p>D: 共働の取組、事業の成果ともに努力が必要である</p> <p>E: 共働の取組、事業の成果ともに不十分で、一層の努力が必要である</p> |
|---|